

津久井やまゆり園における殺傷事件について

1 施設の概要等

(1) 名称

神奈川県立津久井やまゆり園

(2) 設置主体

神奈川県

(3) 運営主体

社会福祉法人かながわ共同会（指定管理者として運営）

(4) 施設種別

障害者支援施設 入園定員 160 人

※主に重度の知的障害者の方に対して、次のサービスを提供

- ・施設入所(定員 150 人):居住の場として、夜間や休日の食事・入浴・排泄等の介護
- ・短期入所(定員 10 人):一時的な入浴サービス
- ・生活介護(定員 160 人): 昼間の食事・入浴・排泄等の介護や生産活動の機会等の提供

(5) 横浜市からの利用者

入所 23 人（男性 12 人、女性 11 人）

(6) 横浜市からの入所経緯

市内施設の状況やご本人・ご家族の希望等により同園に入所されています。

2 事件の概要等

(1) 事件の概要

平成 28 年 7 月 26 日午前 2 時頃、同園の元職員（28 年 2 月 19 日まで常勤職員）が施設のガラスを割って侵入し、施設の利用者他が刺され、19 人が死亡、27 人が負傷しました。

当日、同園には、入所者 149 人、短期入所者 8 人、計 157 人の利用者が在園していました。

(2) 死亡者の状況

横浜市利用者のうち死亡者 男性 1 人（9 人） 女性 5 人（10 人） 計 6 人（19 人）

※（ ）内は施設全体

3 本市の対応

7 月 26 日に、市内の障害者支援施設及び障害児入所施設の管理者あてに、施設の安全管理の徹底について通知を行いました。

今後については、神奈川県に設置された「津久井やまゆり園事件再発防止対策・再生本部」や厚生労働省に設置された「検証・再発防止策検討チーム」において進められる検証・検討の結果を十分に踏まえ、防犯対策も含めて、市内施設の皆様のご協力を得ながら、対応を行っていきます。